

交通

提案・意見

市営駐車場について

(回答:7月6日時点)

内宮周辺の市営駐車場が10年ほど前に有料になった。
神宮というのはお金を出さなくても入れる日本人の大切な場所である。
ずっと無料だったのに、大勢のアルバイトをやとい有料にしたのは、神宮を大切にしていない。
私が伊勢高校に通っていた頃は伊勢はのんびりとしたいい町だった。
有料にするなんてとんでもない事だと思う。
こんど同窓会に行ったらぜひ皆に話をしたい。

回答

伊勢市では、神宮にお参りに来ていただいた方をはじめとする観光客の皆様を、大きな渋滞や事故等のトラブルなく安心、安全にお迎えすることができるよう、有料化による市営駐車場の運営を行っております。
今後も適切な駐車場運営に取り組んでまいりますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

担当課

交通政策課(2023年7月回答)【7/3~7/7】

子育て

提案・意見

子供の医療費補助について
(回答:7月6日時点)

国が少子化対策に対しこれだけ骨太の方針を挙げているにもかかわらず、伊勢市は未だにこども医療費助成制度に関する所得制限がある。なぜ高所得者に対する差別を設けそれを維持しているのか、回答をいただきたい。これでは俗にいう高所得者の“子育て罰”そのままではないか。早急に改善することを要望する。改善されない場合は、玉城町など通勤範囲内である隣の町に引っ越す案も出ている。少しの医療費をけちったがために税金を失うことになりかねないことをご留意いただきたい。

回答

伊勢市では、「子どもを産み育てやすい環境づくり」の施策の1つとして、子どもの保健の向上と福祉の増進を目的に、こども医療費助成制度を実施しています。

厳しい財政状況の中で、将来にわたってこの制度を継続していくことがまず重要であると考えております。

この制度は、三重県からの補助金を財源としているため、所得制限等の基準は県で定められた基準を準用し、市で条例を定めて実施しています。県で定められた基準とは、児童手当法施行令第1条の規定に基づくものであり、国が骨太の方針において挙げている、児童手当の所得制限撤廃については2024年度中の実施を目標としているため、国の動向を注視し、財源の確保等を含めて、慎重な検討が必要であると考えていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

担当課

医療保険課 (2023年7月回答)【7/3~7/7】